

ほけんだより

3月

あいち けんいつおかざきろうがっこう れいわ ねん がついつち
愛知県立岡崎聾学校 令和5年3月1日



ようやく暖かな日が増えてきました。もうすぐ、幼稚部5歳は修了、小学部6年生、中・高等部3年生は卒業を迎えます。この1年や今までの学校生活を振り返って、勉強や運動、努力したことがそれぞれにあると思います。毎日がんばった中で、一人一人が心身ともに成長しています。誰かと比べたり、焦ったりする必要はありません。自分のペースで自信をもって、ステップを1歩ずつのぼってほしいと思います。卒業、おめでとうございます！

4月からの新しい生活は、楽しみでもあり、不安もあるかもしれません。新しい世界でがんばる中、自分一人ではどうしようもなくなったときは、家族や友達、周りの人に相談してください。
学校や保健室を思い出したら、ぜひ来てくださいね。



★3月の保健目標 健康生活の反省をしよう★

1年間の健康生活をふり返ってみよう



3度の食事を好き嫌いせずバランスよくとった



はやねはやお早寝早起きをして1日8時間くらいぐっすり寝た



毎日、規則正しい生活リズムですごせた



適度に運動をして積極的にからだを動かした



今年度の健康診断で、「要受診」となった人の受診が昨年比で比較して半分になっています。
特に歯は、一度虫歯になると自分で治すことができません。早めの治療がとても大切です。
新しい環境になる前の準備として、春休みに治療しましょう！

<いえ ひと いっしょ よ>

令和4年度第3回学校保健委員会 報告

2月21日(火)に学校保健委員会を開催しました。学校医、学校歯科医、学校薬剤師の先生方に学校にお越しいただき、そして今年度は、中学校部・高等部の代表者1名に加え、高等部全生徒もオンラインで出席しました。PTAの役員の方々、御参加いただきありがとうございました。

ほ 保 健 室 の 1 年 間

4月から1月までの結果をまとめました。

今年はとてもケガが多い1年でした。
大きなケガに繋がらないよう気をつけてい
きましょう！

病院受診した事故：11件(R3:7件)



がっこう い せんせいがた 学校医の先生方より

<耳鼻科 山本先生 講話「これまでの岡崎聾学校」>

日本の補聴器や人工内耳等の満足度は20%に対して、アメリカやヨーロッパでは80%を
超えています。機械が同じでも個人差や変化をとらえることができていないこと、補聴器や人
工内耳の使い方を指導する先生が不足していることなどが原因として考えられます。その中で
も大府市にある「あいち 小児保健医療総合センター」の耳鼻咽喉科は日本を代表する訓練セ
ンターです。その人の耳に合ったトレーニングは、日本はまだまだこれからです。また、岡崎
聾学校の皆さんには、自からの情報が重要なため目をたくさん使っています。1日1回空を見
めて目を休めるなど、目を大切にしてください。学校医としての勤務は今年度で終わります
が、街で会ったらトントンと肩をたたいて声をかけてください。



やまもとせんせい 山本先生 55年間、ありがとうございました

<内科 石原先生>

新型コロナウイルスが第1波から始まり、第
2波が落ち着き始めています。今後は、自分が
感染しないことだけでなく、相手にうつさない
ことを基本とした感染対策をしましょう。



<薬剤師 井澤先生>

環境衛生検査の結果は良好でした。水も問題あ
りませんが、家から持参したものを飲みしましょ
う。給食室もとても清潔に保たれています。



<歯科 太田先生>

歯が汚れている人が多いです。治療が必要な
人も増えています。マスク生活になり、口の汚
さも目立たないことや口呼吸になり口の中の状
態が悪化している可能性があります。歯みがきを
しっかり行い、早く治療しましょう。



<眼科 矢藤先生>

例年同様、眼科検診で所見のある人は少なかったで
す。視力0.7以下は、他の学校と比較して少ないです。

